



2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年11月8日

上場会社名 国際計測器株式会社 上場取引所 東
コード番号 7722 URL <http://www.kokusaikk.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松本 進一
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 松本 博司 (TEL) 042-371-4211
四半期報告書提出予定日 2023年11月9日 配当支払開始予定日 2023年12月1日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、アナリスト向け)
(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	4,106	25.6	△877	—	△558	—	△530	—
2023年3月期第2四半期	3,269	△42.6	△876	—	△538	—	△515	—

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 △242百万円(—%) 2023年3月期第2四半期 △248百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	△38.56	—
2023年3月期第2四半期	△37.46	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	19,901	10,869	53.3
2023年3月期	20,413	11,250	54.0

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 10,615百万円 2023年3月期 11,024百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
2024年3月期	—	10.00	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,000	△0.4	200	—	200	5.9	80	—	5.81

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 - 社(社名) - 、除外 - 社(社名) -

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2024年3月期2Q	14,200,000株	2023年3月期	14,200,000株
2024年3月期2Q	451,650株	2023年3月期	451,650株
2024年3月期2Q	13,748,350株	2023年3月期2Q	13,748,351株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.5「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	5
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(追加情報)	11
(セグメント情報等)	11
3. 補足情報	13
生産、受注及び販売の状況	13

※ 当社は、以下のとおり説明会を開催する予定です。この説明会で配布した資料については、開催後速やかに当社ホームページで掲載する予定です。

・2023年12月7日（木）……機関投資家・アナリスト向け決算説明会

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における当社グループを取り巻く経営環境は、半導体不足による影響が緩和されつつあるものの、部品納期の長期化や資源高の影響を受けており、ウクライナ情勢の緊張が長期化し、依然として先行きの不透明な状況が続いております。

また、日本経済は、部品納期の長期化や資源高の影響を受けているものの、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の5類に移行されたことで行動緩和が進んだことにより、景気は緩やかながら回復の傾向を見せており、企業の設備投資が再度検討されております。なお、当社グループが主力取引先としている中国及び東南アジアの自動車及びタイヤ業界の設備投資については、当第2四半期連結累計期間において堅調に推移しており、当社の主力顧客である日系企業や中国企業の欧州や東南アジア等への海外進出が続いております。

国内自動車関連メーカーの設備投資につきましては、電動化の推進やカーボンニュートラルなどの世界的潮流への対応に注力するなか、電気自動車等の環境や省エネに配慮した自動車部品に対する製造・研究開発分野への投資が続いております。

このような経営環境のなかで当社グループは、生産ライン用の試験装置であるバランスングマシンとともに、研究開発用でありイニシャルコストとランニングコストの低減が見込める電気サーボモータ式試験機の営業活動を、国内及びアジアを中心に積極的に展開しております。この結果、中国をはじめとするアジアのタイヤメーカー向けの生産ライン用タイヤ関連試験機や、国内部品メーカー向けの電気サーボモータ式試験機等の受注を獲得いたしました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の経営成績につきましては、売上高41億6百万円（前年同四半期比25.6%増）、営業損失8億7千7百万円（前年同四半期は8億7千6百万円の損失）、経常損失5億5千8百万円（前年同四半期は5億3千8百万円の損失）、親会社株主に帰属する四半期純損失5億3千万円（前年同四半期は5億1千5百万円の損失）となりました。

売上高につきましては、部品等の供給不足に伴う製品製造期間の長期化や、客先との納期調整は継続しているものの、アジアのタイヤメーカーを中心としたバランスングマシンの売上検収が増加したことにより前年同四半期と比較して増加しております。利益面につきましては、開発要素の高い製品の売上が集中したため、前年同四半期と比較して減少しております。

セグメントの経営成績は以下のとおりであります。

〔日本（国際計測器株式会社）〕

主に海外向けバランスングマシン及び国内及び海外向け電気サーボモータ式試験機の出荷・検収が増加したため、全体として出荷・検収は増加いたしました。

その結果、売上高は増加したものの、売上原価の増加により、経常損失となりました。

売上高	33億1千7百万円（前年同四半期比39.7%増）
経常損失	4億6千8百万円（前年同四半期は5億4千4百万円の損失）

〔日本（東伸工業株式会社）〕

電力業界からのクリープ試験装置や腐食環境試験装置などの受注が増加し、材料試験機の出荷・検収が増加いたしました。

その結果、売上高は増加したものの、売上原価の増加により、経常損失となりました。

売上高	7千8百万円（前年同四半期比9.6%増）
経常損失	3千5百万円（前年同四半期は3千1百万円の損失）

〔米国〕

外資系自動車関連メーカーへの電気サーボモータ式試験機の出荷・検収が増加いたしました。

その結果、売上高は増加したものの、売上原価の増加により、経常損失となりました。

売上高	4億4千7百万円（前年同四半期比35.4%増）
経常損失	1億1千8百万円（前年同四半期は5千2百万円の損失）

〔韓国〕

韓国大手自動車関連メーカーへのバランスングマシンの出荷・検収が増加したものの、当社グループからの製造委託が減少いたしました。

その結果、売上高は増加し、経常利益は前年同四半期と比較して増加いたしました。

売上高	5億6百万円（前年同四半期比3.5%増）
経常利益	7千6百万円（前年同四半期比659.5%増）

〔中国〕

中国国内の自動車関連メーカーへの電気サーボモータ式試験機の出荷・検収が減少し、中国国内のタイヤメーカーへのバランスングマシンの出荷・検収が減少いたしました。

その結果、売上高は減少し、経常損失となりました。

売上高	3億3千5百万円（前年同四半期比41.1%減）
経常損失	2千1百万円（前年同四半期は2千9百万円の利益）

(2) 財政状態に関する説明

(資産の部)

当社グループの当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、199億1百万円（前連結会計年度末比5億1千2百万円減）となりました。これは、現金及び預金が増加（前連結会計年度末比12億1千1百万円増）したものの、海外物件の出荷に伴い商品及び製品が減少（前連結会計年度末比3千万円減）したことや売上債権の回収により受取手形及び売掛金が減少（前連結会計年度末比15億2千7百万円減）したことが主たる要因であります。

(負債の部)

当社グループの当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、90億3千1百万円（前連結会計年度末比1億3千1百万円減）となりました。これは、受注により前受金が増加（前連結会計年度末比8億2千8百万円増）したものの、仕入が減少したことにより支払手形及び買掛金が減少（前連結会計年度末比4億4千8百万円減）したことや約定返済により短期借入金が減少（前連結会計年度末比2億4千万円減）したこと及び1年内返済予定の長期借入金が減少（前連結会計年度末比2千万円減）したこと、長期借入金が減少（前連結会計年度末比2億3千6百万円減）したことが主たる要因であります。

(純資産の部)

当社グループの当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は、108億6千9百万円（前連結会計年度末比3億8千万円減）となりました。これは、為替換算調整勘定が増加（前連結会計年度末比2億9千7百万円増）したものの、親会社株主に帰属する四半期純損失を計上したことなどにより利益剰余金が減少（前連結会計年度末比6億6千7百万円減）したことが主たる要因であります。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間のキャッシュ・フローについては、営業活動により13億6千6百万円増加し、投資活動により4億5百万円減少し、財務活動により6億3千4百万円減少した結果、現金及び現金同等物は前連結会計年度末に比べ5億8千3百万円増加し、57億7千万円となりました。

①営業活動によるキャッシュ・フロー

当第2四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、13億6千6百万円の収入（前年同四半期比21億3千2百万円の収入増加）となりました。これは、仕入債務が4億7千4百万円減少したものの、受注により前受金が7億3千万円増加したことや、利息及び配当金の受取額が4千5百万円あったこと及び法人税等の還付額が3千7百万円あったこと、売上債権の回収により売上債権が15億7千6百万円減少したことなどによるものであります。

②投資活動によるキャッシュ・フロー

当第2四半期連結累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは、4億5百万円の支出（前年同四半期比4億5千万円の支出増加）となりました。これは、定期預金の満期が到来したことにより定期預金の払戻による収入が5億1千1百万円あったことや保険積立金の解約による収入が2千2百万円あったものの、資金運用のために定期預金の預入による支出が8億8千9百万円あったことや、有形固定資産の取得による支出が2千8百万円あったことなどによるものであります。

③財務活動によるキャッシュ・フロー

当第2四半期連結累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは、6億3千4百万円の支出（前年同四半期比25億9百万円の収入減少）となりました。これは、短期借入金が純額で2億4千万円減少したことや長期借入金の返済による2億5千6百万円の支出があったことや配当金を1億3千7百万円支払ったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループは、第3四半期以降の業績については計画通りに推移すると見込まれており、2023年5月15日に公表いたしました2024年3月期の連結業績予想に変更はありません。

今後、業績予想において修正が必要となった場合には、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,410,938	8,622,824
受取手形及び売掛金	3,820,577	2,292,609
商品及び製品	386,333	356,124
仕掛品	2,695,012	2,689,201
原材料及び貯蔵品	699,220	777,656
その他	433,252	290,398
貸倒引当金	△7,318	△5,002
流動資産合計	15,438,016	15,023,812
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,127,744	3,171,602
機械装置及び運搬具	241,961	249,856
土地	1,306,265	1,309,425
リース資産	3,036	3,036
その他	360,085	364,619
減価償却累計額	△2,088,322	△2,171,125
有形固定資産合計	2,950,770	2,927,414
無形固定資産		
その他	52,812	53,173
無形固定資産合計	52,812	53,173
投資その他の資産		
投資有価証券	417,629	361,714
繰延税金資産	11,258	14,269
保険積立金	1,182,767	1,179,435
その他	645,064	795,249
貸倒引当金	△284,688	△453,789
投資その他の資産合計	1,972,030	1,896,880
固定資産合計	4,975,614	4,877,468
資産合計	20,413,630	19,901,281

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,902,024	1,453,219
短期借入金	1,600,000	1,360,000
1年内返済予定の長期借入金	520,880	500,530
未払法人税等	83,770	69,924
賞与引当金	115,386	147,028
製品保証引当金	82,503	102,808
前受金	1,319,296	2,147,952
その他	359,121	374,893
流動負債合計	5,982,983	6,156,356
固定負債		
長期借入金	2,666,448	2,429,928
繰延税金負債	94,955	27,130
役員退職慰労引当金	176,976	179,816
退職給付に係る負債	207,944	216,745
資産除去債務	18,251	18,399
その他	15,727	3,023
固定負債合計	3,180,302	2,875,042
負債合計	9,163,285	9,031,399
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,023,100	1,023,100
資本剰余金	936,400	936,400
利益剰余金	8,695,391	8,027,687
自己株式	△327,224	△327,224
株主資本合計	10,327,666	9,659,962
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	250,400	211,565
為替換算調整勘定	446,889	744,320
その他の包括利益累計額合計	697,289	955,885
非支配株主持分	225,387	254,032
純資産合計	11,250,344	10,869,881
負債純資産合計	20,413,630	19,901,281

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年9月30日)
売上高	3,269,115	4,106,897
売上原価	2,594,251	3,243,391
売上総利益	674,864	863,505
販売費及び一般管理費		
製品保証引当金繰入額	32,535	62,634
貸倒引当金繰入額	132,556	166,637
役員報酬	177,951	155,966
給料手当及び賞与	378,856	421,460
賞与引当金繰入額	47,103	55,381
退職給付費用	12,965	17,082
役員退職慰労引当金繰入額	4,640	4,440
運賃	126,462	111,759
減価償却費	16,967	18,294
研究開発費	44,017	43,913
その他	577,545	683,895
販売費及び一般管理費合計	1,551,602	1,741,465
営業損失(△)	△876,737	△877,959
営業外収益		
受取利息及び配当金	42,002	69,484
為替差益	294,864	273,347
その他	22,225	8,068
営業外収益合計	359,092	350,900
営業外費用		
支払利息	7,636	12,966
売上債権売却損	1,291	1,779
支払手数料	2,327	16,322
保険解約損	9,805	621
その他	65	126
営業外費用合計	21,126	31,815
経常損失(△)	△538,771	△558,875
税金等調整前四半期純損失(△)	△538,771	△558,875
法人税、住民税及び事業税	34,985	10,565
法人税等調整額	△82,902	△53,183
法人税等合計	△47,917	△42,618
四半期純損失(△)	△490,854	△516,257
非支配株主に帰属する四半期純利益	24,164	13,963
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△515,018	△530,220

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純損失(△)	△490,854	△516,257
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△18,179	△38,835
為替換算調整勘定	260,439	312,112
その他の包括利益合計	242,260	273,277
四半期包括利益	△248,594	△242,979
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△296,233	△271,624
非支配株主に係る四半期包括利益	47,638	28,645

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△538,771	△558,875
減価償却費	71,205	75,177
貸倒引当金の増減額(△は減少)	132,441	166,590
賞与引当金の増減額(△は減少)	30,718	31,340
製品保証引当金の増減額(△は減少)	△28,790	19,982
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	14,644	8,503
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	4,640	2,840
受取利息及び受取配当金	△42,002	△69,484
支払利息	7,636	12,966
為替差損益(△は益)	△82,292	△142,866
売上債権の増減額(△は増加)	524,638	1,576,220
棚卸資産の増減額(△は増加)	△1,031,429	60,101
仕入債務の増減額(△は減少)	359,844	△474,432
前受金の増減額(△は減少)	369,352	730,928
その他	△390,093	△121,928
小計	△598,257	1,317,063
利息及び配当金の受取額	30,747	45,665
利息の支払額	△9,167	△11,817
法人税等の支払額	△189,589	△22,214
法人税等の還付額	-	37,588
営業活動によるキャッシュ・フロー	△766,265	1,366,285
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△543,420	△889,767
定期預金の払戻による収入	468,060	511,480
有形固定資産の取得による支出	△24,928	△28,654
保険積立金の積立による支出	△17,510	△19,568
保険積立金の解約による収入	165,466	22,376
その他	△2,707	△1,048
投資活動によるキャッシュ・フロー	44,958	△405,183
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	64,800	△240,000
長期借入れによる収入	2,200,000	-
長期借入金の返済による支出	△252,086	△256,870
配当金の支払額	△137,782	△137,324
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,874,931	△634,194
現金及び現金同等物に係る換算差額	244,796	256,297
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,398,420	583,205
現金及び現金同等物の期首残高	3,330,797	5,187,596
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,729,217	5,770,801

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報)に記載した新型コロナウイルス感染症の影響に関する仮定については、2023年5月に感染症法での位置付けが5類に変更されたものの、重要な変更はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント						その他 (注)	合計
	日本		米国	韓国	中国	計		
	国際計測器株式会社	東伸工業株式会社						
売上高								
バランスिंगマシン	1,589,152	—	107,925	106,020	336,197	2,139,295	15,124	2,154,420
電気サーボモータ式試験機	202,237	—	89,413	56,749	61,665	410,065	4,442	414,508
材料試験機	—	59,169	—	—	—	59,169	—	59,169
シャフト歪自動矯正機	94,213	—	—	—	33,141	127,354	10,253	137,607
その他	314,812	—	70,974	44,931	21,933	452,652	50,757	503,409
顧客との契約から生じる収益	2,200,415	59,169	268,314	207,701	452,937	3,188,538	80,577	3,269,115
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	2,200,415	59,169	268,314	207,701	452,937	3,188,538	80,577	3,269,115
セグメント間の内部売上高又は振替高	174,853	12,674	62,213	281,636	116,310	647,688	90,245	737,934
計	2,375,269	71,843	330,528	489,337	569,248	3,836,226	170,823	4,007,050
セグメント利益又は損失(△)	△544,327	△31,601	△52,239	10,096	29,537	△588,535	64,222	△524,312

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、東南アジア及びヨーロッパ等の現地法人を含んでおります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	△588,535
「その他」の区分の利益	64,222
セグメント間取引消去等(注)	△14,458
四半期連結損益計算書の経常損失(△)	△538,771

(注) セグメント間取引消去等には、セグメント間の受取配当金が52,794千円含まれております。

II 当第2四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年9月30日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント						その他 (注)	合計
	日本		米国	韓国	中国	計		
	国際計測器 株式会社	東伸工業 株式会社						
売上高								
バランスिंगマシン	1,940,329	—	64,787	196,686	51,287	2,253,090	8,060	2,261,151
電気サーボモータ式試験機	593,060	—	190,609	63,069	3,272	850,011	60,351	910,362
材料試験機	—	66,128	—	—	—	66,128	—	66,128
シャフト歪自動矯正機	170,710	—	—	3,085	64,287	238,082	2,544	240,627
その他	395,340	—	120,896	41,535	46,706	604,480	24,147	628,627
顧客との契約から生じる収益	3,099,440	66,128	376,293	304,377	165,554	4,011,793	95,103	4,106,897
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	3,099,440	66,128	376,293	304,377	165,554	4,011,793	95,103	4,106,897
セグメント間の内部売上高又は振替高	218,084	12,600	71,320	202,244	169,493	673,743	104,894	778,637
計	3,317,524	78,728	447,614	506,621	335,047	4,685,536	199,998	4,885,534
セグメント利益又は損失(△)	△468,599	△35,530	△118,449	76,684	△21,810	△567,704	47,860	△519,844

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、東南アジア及びヨーロッパ等の現地法人を含んでおります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	△567,704
「その他」の区分の利益	47,860
セグメント間取引消去等(注)	△39,031
四半期連結損益計算書の経常損失(△)	△558,875

(注) セグメント間取引消去等には、セグメント間の受取配当金が65,184千円含まれております。

3. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

(1) 生産実績

当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

区 分	生産高(千円)	前年同四半期比(%)	セグメントとの関連
バランスिंगマシン	2,261,150	+4.0	日本(国際), 米国, 韓国, 中国
電気サーボモータ式試験機	910,362	+99.7	日本(国際), 韓国
シャフト歪自動矯正機	240,629	+74.9	日本(国際), 米国, 韓国, 中国
材料試験機	66,128	+11.8	日本(東伸)
その他	628,628	+42.5	日本(国際), 米国, 韓国, 中国
合 計	4,106,897	+25.6	—

(注1) 金額は、販売価格によっております。

(注2) 日本(国際)、日本(東伸)は、それぞれ報告セグメントの日本(国際計測器株式会社)、日本(東伸工業株式会社)であります。

(2) 受注状況

①受注高

当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

区 分	受注高(千円)	前年同四半期比(%)	セグメントとの関連
バランスिंगマシン	3,789,028	+6.3	日本(国際), 米国, 韓国, 中国
電気サーボモータ式試験機	1,504,259	+42.9	日本(国際), 米国, 韓国, 中国
シャフト歪自動矯正機	240,458	△29.9	日本(国際), 米国, 韓国, 中国
材料試験機	229,238	+22.9	日本(東伸)
その他	535,034	△61.2	日本(国際), 米国, 韓国, 中国
合 計	6,298,018	△3.5	—

(注1) 金額は、受注価格によっております。

(注2) 日本(国際)、日本(東伸)は、それぞれ報告セグメントの日本(国際計測器株式会社)、日本(東伸工業株式会社)であります。

②受注残高

当第2四半期連結累計期間末(2023年9月30日)

区 分	受注残高(千円)	前年同四半期比(%)	セグメントとの関連
バランスिंगマシン	7,253,850	+2.8	日本(国際), 米国, 韓国, 中国
電気サーボモータ式試験機	2,482,765	+7.2	日本(国際), 米国, 韓国, 中国
シャフト歪自動矯正機	708,015	+11.3	日本(国際), 米国, 韓国, 中国
材料試験機	197,027	△2.5	日本(東伸)
その他	69,018	△92.8	日本(国際), 米国, 韓国, 中国
合 計	10,710,676	△4.2	—

(注1) 金額は、受注価格によっております。

(注2) 日本(国際)、日本(東伸)は、それぞれ報告セグメントの日本(国際計測器株式会社)、日本(東伸工業株式会社)であります。

(3) 販売実績

当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

区 分	売上高(千円)	前年同四半期比(%)	セグメントとの関連
バランスिंगマシン	2,261,151	+3.1	日本(国際), 米国, 韓国, 中国
電気サーボモータ式試験機	910,362	+99.7	日本(国際), 米国, 韓国, 中国
シャフト歪自動矯正機	240,627	+74.9	日本(国際), 米国, 韓国, 中国
材料試験機	66,128	+11.8	日本(東伸)
その他	628,627	+48.7	日本(国際), 米国, 韓国, 中国
合 計	4,106,897	+25.6	—

(注1) 金額は、販売価格によっております。

(注2) 日本(国際)、日本(東伸)は、それぞれ報告セグメントの日本(国際計測器株式会社)、日本(東伸工業株式会社)であります。